

北海道・東北 体育・保健体育ネットワーク研究会 福島ピーチラウンド



平成29年8月5日(土) コラッセふくしま(福島市)



「平成 29年度 北海道・東北 体育・保健体育ネットワーク研究会 福島ピーチラウンド」が、福島市で開催されました！佐藤 豊先生、高橋修一調査官を始め、岩手県1名、宮城県1名、山形県1名、愛知県1名と、近県のみならず遠くからも先生方が駆けつけてくださいました。福島県内からは、各校種の先生方や指導主事など14名が参加し、真夏の熱気溢れる“熱いラウンド”となりました。

1 情報提供「新学習指導要領について」(国立教育政策研究所 高橋 修一 教科調査官)

高橋修一調査官から、「新しい学習指導要領の考え方」として、中央教育審議会における議論、改訂、実施に向けての講義が行われました。「体育・保健体育科の改訂の要点」「育成すべき資質・能力の三つの柱」「主体的・対話的で深い学びと体育・保健体育科における見方・考え方」等々、時にユーモアを交えながら、テンポよくわかりやすい、そして体育・保健体育への熱い思いが伝わってくる講義は、あっという間の時間でした。



2 単元構想図ワークショップ&まとめ



高橋修一調査官の講義の後は、「単元構想図のワークショップ」がスタートしました。小学校、中学校、高等学校の各校種に分かれ、対象学年、領域等を各班で決め、「指導と評価の位置付け」についてグループワークを行いました。小学校、中学校グループは次期学習指導要領の解説を基に、高等学校は現行学習指導要領から大まかな学習過程を決定していきました。その後、指導内容と対応した観点ごとの評価時期について意見を出し合い「単元構造図」にまとめました。

後半はシグソー形式で他のグループとの意見交流を行い、指導と評価への理解を深めました。

最後は佐藤 豊先生からワークショップのまとめとして、「指導と評価の計画を立てる際のポイントと実際について」のお話がありました。今後の授業づくりにおいて大変参考になる内容でした。

3 情報交換会

昨年度に引き続き、福島市の名物“円盤餃子”が食べられるお店「山女」にて、14名の参加者のもと、盛大に情報交換会が行われました。また、他県の先生方より頂戴した各地の美味しい名酒も振る舞われ、会話も弾みました。なお、この日は福島市において「わらじまつり」が開催され、お祭りの雰囲気の中、参加への経緯や授業への思いが熱く語られました。

(文責：福島ピーチラウンド事務局 塩田俊郎)